



カバラによると、なぜ□□がそのような□□を□けるのかということの□□は、□□の□□に□るといいます。□□の□まれもった□□な□□です。□□□□な□□は、□□、□□□の□□で□□□の□□を□ようとするものです。よってすべての□々を□□するといった□□は□けられることはありません。これがなぜ□□□□がいつまでも□□□れの□□□を□てることを□みつけ、□□が□□し□けているのかということの□□です。

またそれはなぜ□らが□□の□□が□□のものとは□うという□□を□□できないのかということの□□でもあります。□□の□□□□は□□□□□□の□□□とまったく□うのです。□□の□□は□□を□しいグローバル□□に□□しています。そこで□らすためには、□□□□の□□が□□のように□□□□の□□を□えないといけないのです。そのような□□で□□のことだけを□えて□□することは、□□□にとって□□□なものになります。それはちょうど□□□と□じです。そのような□は□□□□を□しませることになるのです。□□□□の□□は□□□□のあるその□□です。

では、どうすれば□□の□□□□□□な□□を□えることが□□るのでしょうか□ここで□に□つのがカバラの□□なのです。

カバリストは、□□に□□されたシステムの□□を□□する□□が□□□□にあると□□します。その□□によると、システムの□□はシステム□□の□□□□□□・□□□□のために□くの□□な□だけを□□するということです。いまやグローバリゼーションにより□□が□□されたシステムになったという□□から、□□はこの□□をどのように□っていくのか□□しなくてはなりません。そして□□の□□なるシステムと□じように、そうすることで□□の□□の□□が□□されるのです。

よってこの□□から□け□すのにまず□□に□□なことは、□□の□□□□を□きく□□させることです。□□どのくらい□□に□□がお□いにつながっていて、□□□□□□の□□がどのくらい□□そして□□の□らしに□□を□ぼすのかという□□を□ばなくてはなりません。□に□□システムや□□システムの□□からだけでなく、□□の□え□、□□□□□□・□□・□□□□、そして□□における□□□□と□□□□を□□しなければなりません。

そうすれば、□□□がひとつの□きな□□であることを□□できるようになるでしょう。それはすべてのひとが□□のことだけではなくお□いに□□し□うことです。いったん□□の□え□が□□しはじめれば、□□は□□□□と□□し、□□□□だけでなく、□の□□もすべてすぐに□えて□くなるでしょう。